



町長エツセイ



川町産の木材が豊富に使用されているのが特徴で、気持ちが落ち着きます。

「安全・安心」の教育環境を目標に、耐震性の確保はもとより、環境にも配慮し、雨水の循環システム、太陽光発電パネル等が設置されています。整った環境を生かし、先生と生徒が積極的かつ創造的に学習活動に取り組む中から、将来の町を担う人材が生まれてくれることを願っています。

町立西中学校は、大河・竹沢中学校の統合により誕生し、旧校舎が完成したのは昭和38年のことでした。以来、9千人近くの卒業生を送り出していました。学び舎は誰にとっても思い出深いものです。特に多感な中学生時代には特別なものがあります。旧校舎の解体時には多くの卒業生が集まり、親しみだ校舎に別れを告げたようです。

西中学校の校舎は、半世紀ぶりに新しくなりました。校舎に一歩足を踏み入れると、心地良い木の香りや温もりを感じます。教室をはじめ、廊下、屋内運動場等の内装に小